

平成 30 年 9 月 11 日

各 位

会 社 名 株式会社 システム情報
 代 表 者 名 代表取締役社長 鈴木 隆 司
 (コード番号:3677 東証 J A S D A Q)
 問 合 せ 先 経営管理部長 笠屋 雅 義
 (TEL.03-5547-5705)

業績予想及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 30 年 4 月 10 日に公表しました平成 30 年 9 月期通期の連結業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

平成 30 年 9 月期 通期連結業績予想数値の修正（平成 29 年 10 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 当期純利益 | 1 株当たり 当期純利益 |
|------------------------------|--------|-------|-------|-------------------------|-----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想（A） | 9,500 | 870 | 870 | 620 | 52.39 |
| 今回修正予想（B） | 10,000 | 950 | 950 | 680 | 57.46 |
| 増減額（B - A） | 500 | 80 | 80 | 60 | |
| 増減率（%） | 5.3% | 9.2% | 9.2% | 9.7% | |
| (ご参考) 前期実績 (平成 29 年 9 月期) | 8,147 | 772 | 780 | 550 | 46.66 |
| (ご参考) 前期比増減率（%） | 22.7% | 23.1% | 21.8% | 23.6% | |

(修正の理由)

売上高につきましては、生損保・小売・流通関連の大手企業によるシステム構築・更改案件の増加や、官公庁インフラ関連案件の大型化に加え、連結対象子会社が着実に業容を拡大していることから予想を上回る見込みであります。

利益につきましては、当社独自のシステム開発標準（SICP）に基づくプロジェクト管理の更なる徹底により採算を確保しており、中途採用増強に伴う採用費の増加や、処遇の改善によるコスト増を吸収し、予想を上回る見込みであります。

以上のことから、平成 30 年 4 月 10 日に修正した平成 30 年 9 月期の通期連結業績予想を再修正することといたしました。

2. 配当予想の修正

平成 30 年 9 月期（平成 29 年 10 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日）期末配当予想

| 基準日 | 1 株当たり配当金 | | |
|------------------------|-------------|--------------|--------------|
| | 第 2 四半期末 | 期末 | 合計 |
| 前回予想 | 円 銭 0.00 | 円 銭 17.00 | 円 銭 17.00 |
| 今回修正予想 | 0.00 | 18.00 | 18.00 |
| 当期実績 | 0.00 | — | — |
| 前期実績 (平成 29 年 9 月期) | 0.00 | 15.00 | 15.00 |

（修正の理由）

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要課題の一つと位置づけており、将来の事業展開と財務体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、配当性向 30%を目安に株主への安定的かつ継続的な配当を実施していくことを配当政策の基本方針としております。

上記の基本方針に基づき、この度の業績予想の修正において当期純利益を修正するに当たり、前回は 1 株当たり 17 円としておりました配当予想を 18 円へと修正いたしました。

なお、期末配当につきましては、本年 12 月開催予定の株主総会に付議させていただく予定です。

※ 上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上